

9-2. 大阪における大企業の本社数

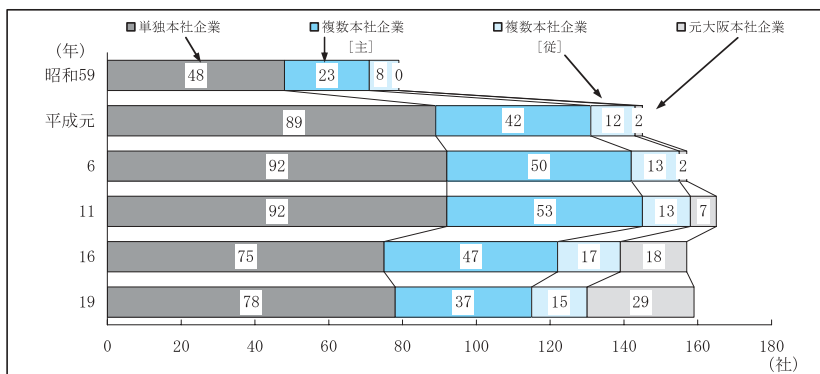
大阪における資本金 100 億円以上の企業数について本社立地の状況別にみると、平成 11 年の調査時点以降、大阪から本社を移転する動きが続いていますが、一方では増資等により資本金 100 億円以上となった大阪単独本社企業が増加しています。

大阪における本社数の推移（資本金100億円以上企業）（単位：社、（ ）＜ >内は％）

| 年 | 第I分類 (単独本社) | 第II分類 (複数本社[主]) | 第III分類 (複数本社[従]) | 第I～第III 分類企業数 | 第IV分類 (元大阪本社) | 第I～第IV 分類企業数 |
|-------|----------------|--------------------|---------------------|---------------------------|------------------|-----------------|
| | (60.8) | (29.1) | (10.1) | (100.0) | - | |
| 昭和59年 | 48 (60.8) | 23 (29.1) | 8 (10.1) | 79 (100.0) | - | 79 |
| 平成元 | 89 (62.2) | 42 (29.4) | 12 (8.4) | 143 (100.0) <81.0> | 2 | 145 <83.5> |
| 6 | 92 (59.4) | 50 (32.3) | 13 (8.4) | 155 (100.0) <8.4> | 2 | 157 <8.3> |
| 11 | 92 (58.2) | 53 (33.5) | 13 (8.2) | 158 (100.0) <1.9> | 7 | 165 <5.1> |
| 16 | 75 (54.0) | 47 (33.8) | 17 (12.2) | 139 (100.0) <-12.0> | 18 | 157 <-4.8> |
| 19 | 78 (60.0) | 37 (28.5) | 15 (11.5) | 130 (100.0) <-17.7> | 29 | 159 <1.3> |

（東洋経済新報社「会社四季報」1985、1990、1995、2000、2005、2008年各第1集より作成）

（注）（ ）内は、第I～第III分類企業合計に対する割合（％）。また、< >内は企業数の対前期変化率（％）。



ここで用いている分類は以下の通りです。

第I分類（単独本社企業）＝大阪にのみ本社を置く企業

第II分類（複数本社企業[主]）＝複数本社制を採用し、大阪に主たる本社を置く企業

第III分類（複数本社企業[従]）＝複数本社制を採用し、他府県に主たる本社を置く企業

第IV分類（元大阪本社企業）＝昭和59年以降のいずれかの調査時点で大阪に本社を置いていたが、現在は置いていない企業